

2年 **だよ!**り 12月号 2014年12月2日(火)

師走に入る!

師走とはどんな意味？

12月に入ると、「師走」ということばが、テレビ等でよく聞かれます。どういう意味でしょうか？

誰もが年の瀬をひかえて、何かと忙しく、慌ただしくなる時期です。どっしり構えて読経（お経を読むこと）する**師僧**までも、**走り**回らなければと思わせるほど、多忙な月であるという意味です。年末で、大掃除・新年を迎える準備等、本当に気ぜわしくなる月です。

テストも終わり、この1年をじっくり振り返ってみることも大事ですね。自分の部屋の掃除などはもちろん、家の掃除もがんばってみてはどうでしょうか。

羽生結弦に思う

11月の中国杯での羽生選手のアクシデントについては、テレビで見た人も多かったと思います。ケガをしてしまった瞬間、彼の目からは、涙があふれでていました。そして、出場すると決め演技を終わり自分の得点を見たときに、再び涙を流しました。

ケガをしてしまったときの彼の思いは、どうだったのでしょうか。「演技ができないかも・・・」「今まで、何のために練習してきたのか・・・」「どうしたらいいのか・・・」など、いろいろな思いが頭の中で渦巻いていたのではないのでしょうか。「このまま演技をする」と決めた彼に対しては、いろいろな意見がありました。「体が大事。演技をするべきではない」「演技をすると決めたその決断力は、あっぱれである」・・・等。皆さんは、彼の決断に対してどう思いましたか？その後の彼の演技を見て、胸がしめつけられる思いがしました。演技が滞りなく終わり、彼のケガも全治2～3週間ということで、たいしたことにならずにすみました。でも、演技を行ったために、一つ間違えば、彼の体は取り返しのつかない状態になったかもしれませんでした。「演技をする！」と決断した彼は、もちろんそうなるかもしれないことも考えたでしょう。彼にとっては命がけの決断だったのではないかと思います。

みなさんは、今までに、「本当にどうしよう・・・」という難しい決断をせまられたことがあるのでしょうか。決断するのが難しいときがこれからもたくさんあります。そのより所となるのは、今まで一生懸命やってきたかどうかということなのではないのでしょうか。誰でも決断するときに迷うのです。だからこそ、何事に対しても力の限りがんばっておくということには、たいへんな意味があると思います。

個人懇談会

17日・18日・19日・22日の4日間、2学期末の個人懇談会をさせていただきます。年末のお忙しい時期ですが、よろしくお願ひします。お子さんの成績のことや、クラスや学校での様子などをお伝えします。気になることがあれば、この機会に担任といろいろお話していただければと思います。

